

【リビジョンアップ】

R20TS0403JJ0100

Rev.1.00

2019.02.16 号

カメラ開発対応開発支援ツール QE for Camera[RZ] V1.1.0, ディスプレイ開発対応開発支援ツール QE for Display[RZ] V3.1.0

概要

タイトルに記載している製品を以下のとおりリビジョンアップします。

- (1) QE for Camera[RZ]を V1.0.0 から V1.1.0
- (2) QE for Display[RZ]を V3.0.0 から V3.1.0

上記の両 QE で RZ/A2M グループのサポートを追加しました。また、QE for Camera[RZ]では、MIPI 対応 Camera と MCU の接続に必要なタイミング調整を GUI で簡単に入力できる機能も追加しました。

1. アップデート対象バージョン

- QE for Camera[RZ] V1.0.0
- QE for Display[RZ] V3.0.0 以前（旧 QE for Video Display Controller 5 を含む）

■ 対象バージョン確認方法

e² studio の「ヘルプ」→「e² studio について - インストール詳細」メニューの「インストールされたソフトウェア」タブで、“Renesas QE for Video Display Controller 5”のバージョンを確認してください。

なお、QE for Camera[RZ] V1.0.0 と QE for Display[RZ] V3.0.0 は、同一プラグインですので、いずれも“Renesas QE for Video Display Controller 5 V3.0.0”としてインストールされています。詳細は図 1 をご参照ください。

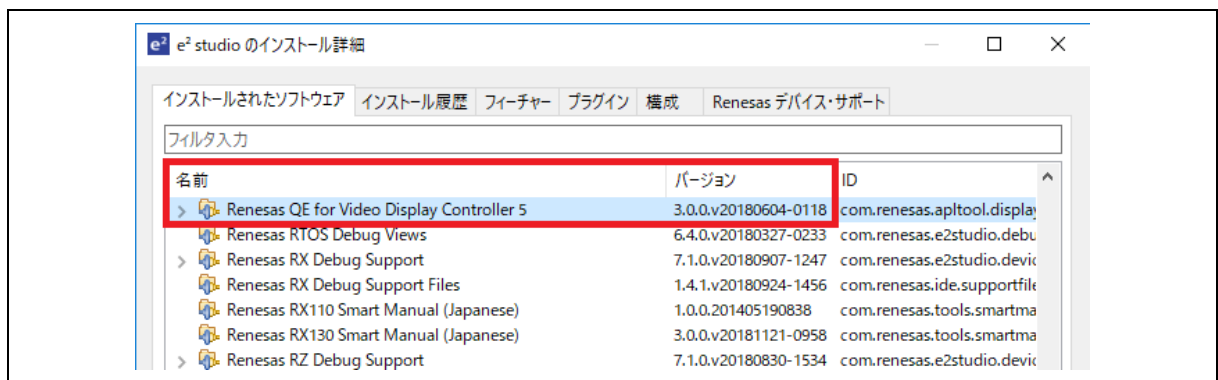


図 1 旧 Renesas QE for Video Display Controller 5 のバージョン確認

なお、アップデート後、上記の名称が“Renesas QE for Camera/Display[RZ]”に変更されます。詳細は 6 項の図 3 をご参照ください。

2. リビジョンアップ内容

主なリビジョンアップ内容を以下に記します。詳細は、リリースノートをご参照ください。
(2019 年 2 月 20 日公開予定)

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ut4490>

2.1 新機能

QE for Camera[RZ] V1.1.0 では、タイミング調整 (MIPI/VIN) タブから MIPI 対応 Camera と MCU の接続に必要なタイミング調整を GUI で簡単に調整できます。これにより MIPI 対応 Camera の接続が簡単になりました。

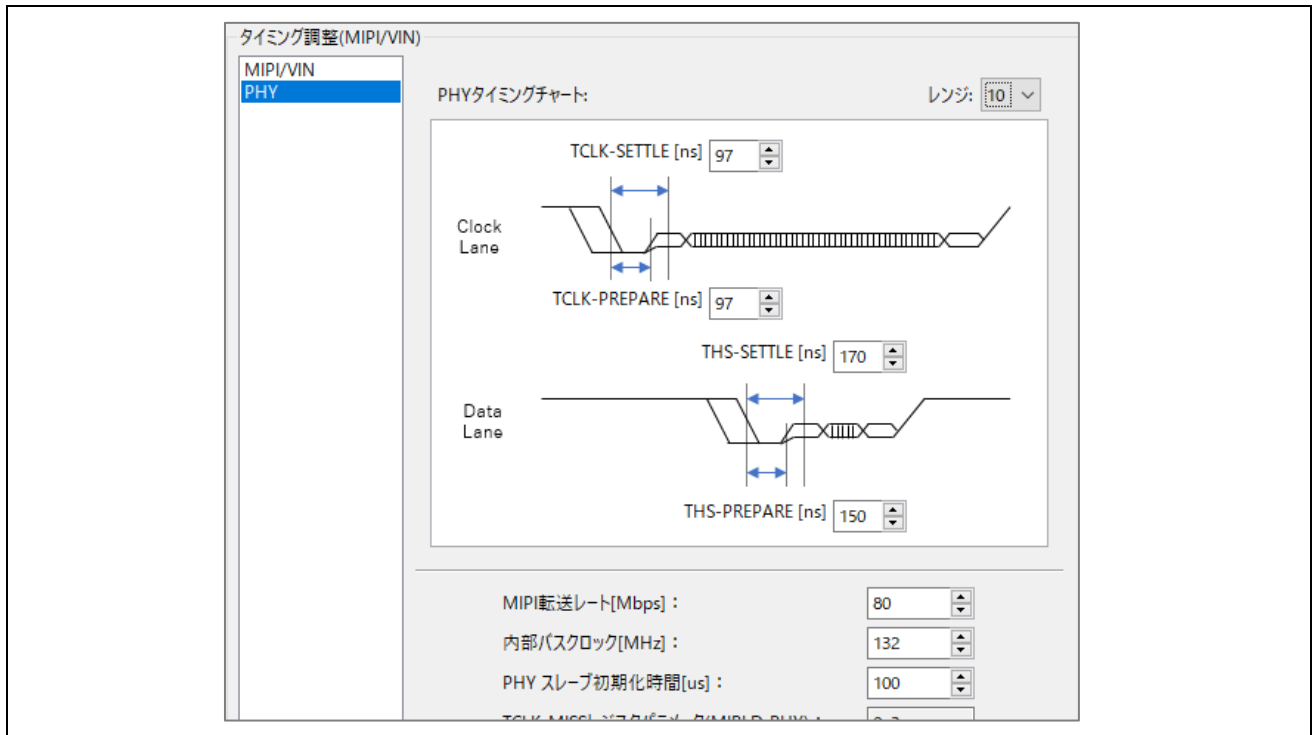


図 2 タイミング調整 (MIPI/VIN) タブの画面例

2.2 サポート MCU の追加

QE for Camera[RZ]、QE for Display[RZ]のサポート MCU に以下のグループを追加しました。

RZ ファミリー: RZ/A2M グループ

サポート MCU の一覧は、以下の URL の「ターゲットデバイス」をご参照ください。

- QE for Camera[RZ]
<https://www.renesas.com/qe-camera>
- QE for Display[RZ]
<https://www.renesas.com/qe-display>

3. 動作環境

QE for Camera[RZ] V1.1.0、QE for Display[RZ] V3.1.0: 統合開発環境 e² studio V7.1.0 以降

詳細は以下の URL でソリューション・ツールキットの QE for Camera[RZ]、QE for Display[RZ] 項目をご参照ください。

<https://www.renesas.com/system-requirements>

4. 対応サンプルプログラム

RZ/A2M 用のサンプルプログラムは Simple Applications Package V2.0.0 以降です。
以下の URL より入手してください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=sampleprogram&q=r01an4494xx>
RZ/A2M グループ Simple Applications Package

製品の詳細は以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/products/software-tools/software-os-middleware-driver/software-package/rza2-software-development-kit-free-rtos.html>

5. 入手方法

本製品は無償で提供します。

QE for Camera[RZ] V1.1.0 と QE for Display[RZ] V3.1.0 は同一プラグインです。従いまして、どちらかのインストーラで両方のインストールができます。

以下のいずれかの方法でインストーラをダウンロードしてください。e² studio には “Renesas QE for Camera/Display[RZ] V3.1.0” としてインストールされます。

➤ QE for Camera の製品情報ページからダウンロードする場合

以下の URL のダウンロードタブから

「カメラ開発対応開発支援ツールパッケージ QE for Camera V1.1.0」をダウンロードしてください。
(2 月 20 日から掲載予定)

<https://www.renesas.com/qe-camera>

➤ QE for Display 製品情報ページからダウンロードする場合

以下の URL のダウンロードタブから

「ディスプレイ対応開発支援ツール パッケージ QE for Display V1.2.0」をダウンロードしてください。
(2 月 20 日から掲載予定)

<https://www.renesas.com/qe-display>

6. アップデート方法

ダウンロードしたインストーラを下記の手順でインストールしてください。

- (1) e² studio を起動する。
- (2) [ヘルプ]→[新規ソフトウェアのインストール...]メニューを選択し、[インストール]ダイアログを開く。
- (3) [追加(A)...]ボタンを押下し、[リポジトリを追加]ダイアログを開く。
- (4) [アーカイブ(A)...]ボタンを押下し、開いたファイル選択ダイアログで、インストール用ファイル(zip ファイル)を選択し、[開く(O)]ボタンを押下する。
- (5) [リポジトリを追加]ダイアログで、[OK]ボタンを押下する。
- (6) [インストール]ダイアログに表示された[Renesas QE]項目を展開し、表示された[Renesas QE for Camera/Display[RZ]]チェックボックスをチェックし、[次へ(N)>]ボタンを押下する。
- (7) インストール対象が正しいことを確認し、[次へ(N)>]ボタンを押下する。
- (8) ライセンスを確認した後、[使用条件の条項に同意します(A)]ラジオ・ボタンを選択し、[終了(F)]ボタンを押下する。
- (9) 信頼する証明書の選択ダイアログが表示された場合、表示された証明書をチェックした後、[OK]ボタンを押下してインストールを継続する。
- (10) 画面の指示に従い、e² studio の再起動を行う。
- (11) e² studio の[Renesas Views]－[Renesas QE]メニューより本製品を起動する。

本製品の使い方は e² studio の[ヘルプ]メニューから、QE の項目を参照してください。

備考：旧バージョンがインストールされている場合は、新バージョンのインストール時に上書きされます。

■ アップデート後のバージョン確認方法

QE for Camera[RZ] V1.1.0 と QE for Display[RZ] V3.1.0 から、e² studio の「ヘルプ」→「e² studio について - インストール詳細」メニューの「インストールされたソフトウェア」タブで表示される名前が“Renesas QE for Camera/Display[RZ]”に変更されます。詳細は図 3 をご参照ください。

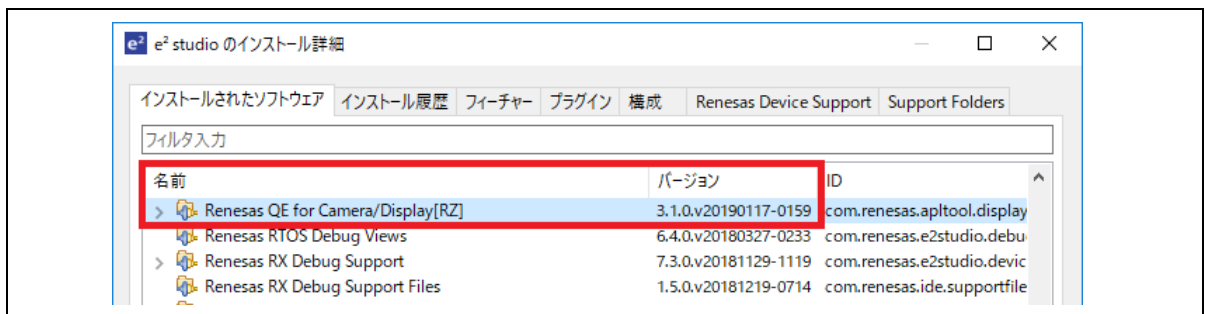


図 3 Renesas QE for Camera/Display[RZ]のバージョン確認

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2019.02.16	-	新規発行

ルネサスエレクトロニクス株式会社
〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24（豊洲フォレシア）

■総合お問い合わせ先
<https://www.renesas.com/contact/>

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りが無いことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。